

Bulletin

全国ケーブルトラフ協会

会報

2003年第2号

Contents

P1	平成15年度事業計画 NPO法人取得の活動 についての報告
P2	関連団体の紹介
P3	会員Information
P4	詩
P5~6	広告

平成15年度事業計画NPO法人取得の活動についての報告

全国ケーブルトラフ協会 会長 兼
株式会社アゲオ 代表取締役

田所 龍雄

定例総会の決議に伴い、東京都生活文化局に平成15年8月6日に設立認定申請受理となりました。これについて、設立趣旨を当協会関係者皆様に報告いたします。

国民生活におけるインフラの整備について、万人が関心を持つものと私たちは考えます。幅広く多くの国民に対して、そのインフラについての知識や、その技術革新について興味を引き出したいと私たちは願います。

当協会は設立15年目の節目となり、さらに飛躍すべくNPO法人の取得を、深く望むものと考えました。なぜならば、1985年のプラザ合意以降、これまで構築されてきた価値観は、完全に崩壊し、今やパラダイムシフトしなければならない状況に、誰も直面しているのでは無いでしょうか。当協会に於いても同様であり、構造改革の波はすぐそこまで迫ってきています。閣議決定に従い規制は猛スピードで撤廃されています。一例をあげれば、日本工業標準化法の改正です。この改正は一般国民に無縁のものでは決してなく、最も身近なもので、大変重要な法律だと考えます。改正の大きな理由は、国の指導から、民間指導型への変更です。第三者機関の設立なども含まれておりますが、主務大臣が管理監督となっていた法律が、各団体が管理監督しなくてはならない訳で、任意団体である当協会が、どうやったら責任を果たせるでしょうか。会員数を考慮しても財団法人や社団法人には到底足元にも及びません。そもそもケーブルトラフとは、日本工業規格で定められている規格で、鉄道線路に沿って、地上あるいは地中に敷設され、光ファイバー・通信・信号・電力・変電・などのケーブルの保護、格納に重要に用いられています。国鉄時代に購買仕様書を基礎にして昭和38年3月1日に制定交付され、過去9回の改正をしています。2002年（前回）の改正で各規格統合され、次回2004年度版では更に再分類され当協会の責務は一段と反映され、日本工業標準化法の改正についての説明会や、幅広く市民に情報公開し、NPO同士の相互交流や、市民からの活動内容の公開など積極的に推進し、分かりやすく、社会基盤創成の為に開かれた協会を目指して行きたいと思えます。

以上が、設立にあたっての趣旨であり、「社会貢献」は生涯変わることのない想いであり、発起人及び設立者の願いでもあります。

関連団体の紹介

コンクリート製品JIS協議会 構成メンバー

社団法人 インターロッキングブロック舗装技術協会
社団法人 コンクリートポール・パイル協会
全国エクステリアコンクリート協会
全国ケーブルトラフ連絡協議会
中間法人 全国コンクリート製品協会
社団法人 全国土木コンクリートブロック協会
全国ヒューム管協会
全国ボックスカルバート協会
日本コンクリート矢板工業会
日本PCボックスカルバート製品協会
PC管協会
社団法人 プレストレスト・コンクリート建設業協会

このように、各団体とも人格を持っている集団で、任意団体としての活動では無く、法人格を取得することが急務であった。そこで臨時総会を開催し、本会委員の方に協力要請の陳情をしたところ、下記の方々が申請名簿にご記帳していただきましたので、ご紹介させていただきます。

みずほコンクリート 株式会社	岡田 和洋 様
株式会社 安達コンクリート工業	安達 正典 様
株式会社 タマコン	竹村 信康 様
杉江製陶 株式会社	渡部 竹次郎 様
有限会社 藤平コンクリート工業	藤平 壮三 様
会長	田所龍雄
副会長	櫻井淳一
副会長	風祭克彦
監査役	長谷川三喜
事務局長	大澤英次
事務局補佐	市村行孝

以上、11名です。ご協力感謝いたします。この場をお借りして御礼申し上げます。

現在は情報公開法に基づき、公示されていて正式認定は12月上旬と見られていますので、分かり次第ご報告申し上げます。

会員Information

朝日工業株式会社 新貝 孝一

会員の皆様、初めまして、弊社は、宮城県は、大河原町にあります、朝日工業株式会社です。弊社の前には、神様の様なJR東北本線が走り、後には、一級河川白石川が流れております。白石川堤防には、一目千本桜と言う大河原町が全国に誇る桜の名所となっております。弊社は、大変環境に恵まれた場所にありますので、是非、機会がありましたら弊社への御来社暖かくお待ちしております。

次に私事について！！

私は、朝日工業株式会社に入社したのは、平成12年10月であります。

以前は、ケーブル業界にいましたのでケーブルトラフには何故か親しみを感じております。

ケーブルトラフ業界に入りましては、まだ日が浅く毎日が勉強の日々であります。

入社時からケーブルトラフ製造ライン各職場を経験し、平成13年6月にコンクリートの技術を勉強させていただき、それ以後、品質管理を主に日々勤務しております。

平成14年8月において、日本工業規格JIS取得に向けて会社全体で取り組んで、現在も準備中であります。

平成15年3月には、日本工業規格標準化品質管理推進責任者を取得し、平成15年4月にIQCの大役に任命され、現在に至っております。

全国ケーブルトラフ協会総会に今年初めて参加させていただき、ケーブルトラフ協会にかかわる皆様と会い、お話ができ大変勉強になりました。

今後ともケーブルトラフ業界、会員の皆様のご繁栄をお祈り言葉に変えさせていただきます。

有難うございました。



白石川右岸の一目千本桜



堰より残雪の蔵王を望む



家 路

堀内 敬三 訳詞
ドボルザーク 作曲

- 遠き山に 陽は落ちて 星は空を ちりばめむ
今日の業を なし終えて 心軽く 安らえば
風は涼し この夕べ いざや楽し まどいせん
- 闇に燃えし 篝火は 炎今は 鎮まりて
眠れ安く 憩えよと 誘う如く 消えゆけば
安き御手に 守られて いざや楽し 夢を見ん

Going Home

Goin' home goin' home, I'm a goin' home,
Quiet like, some still day, I'm jes' goin' home.
It's not far, jes' close by, Through an open door:
Work all done care laid by, gwine to fear no more.
Mother's there' spectin' me, Father's waitin' too:
Lots o'folk gather'd there, all the friends I knew.
All the friends I knew.
Home, home, I'm goin' home.
Nothin' lost, all's gain, no more fret nor pain,
No more stumblin' on the way, No more longin' for the day,
Gwine to roam no more ! Goin' home, goin' home:
I'm jes' goin' home ! It's not far jes' close by,
Through an open door, I'm jes' goin' home, Goin' home.

【解説】 工場でメイッパイの仕事が終わり、西の奥武蔵から秩父への山並みを見る。夕日が見られたとき、この歌をくちずさむ。あの頃は、寝るのが最大の楽しみだった。仕事を終わった開放感、満足感、心身のバランスのとれた疲れが快かった。それが、いつの間にか心のみ疲れてしまう仕事ばかりになっていった。夜まで机と電話、パソコンから離れられない時、やはり、この古い歌が懐かしく、心を過ぎた。

この訳誌は英文とは大分違う。意識というよりは曲に合わせた日本語の詩のようだ。彷徨い疲れて、懐かしい父母同胞の住む故郷に帰る英詩に比べると、日本詩はコトを成し遂げて安らかに憩うという違いがある。私には日本詩の方がピッタリくる。

いずれにしても、「原点に帰る」という点では共通している。一つのことを為し終えても、それが失敗であったとしても、「初心に帰る」コトが大事ではなかろうか。